岩手・山梨・栃木・鳥取の交流

もっと大きなアザリアの花

賢治（岩手）、嘉内（山梨）、小菅（栃木）、緑石（鳥取）で行われている顕彰と交流の一部を紹介します。

宮沢賢治の会

- 昭和９年（1934）賢治没の翌年に詩人・菊地二郎、森　佐一（荘已池）により全国で最初の賢治の会が創設されました。
- 毎月の例会のほか、賢治にちなんだ数々の行事と事業、会報「イーハトーヴォ」の発行などを行っています。
- 昭和45年（1970）「岩手公園」詩碑建立　毎年10月に碑前祭開催
- 平成8年（1996）「賢治生誕百年祭'96盛岡」開催
- 平成16年（2004）宮沢賢治の会創設70周年記念誌「未来圏へ」発行



創設者　菊池二郎氏



創設者　森　荘已池氏



高村光太郎氏　1952年


賢治の心境を再現

詩碑建立の記事



双子の星公演スタッフ　1946年



例会　1998年

写真は全て上記の記念誌「未来圏へ」編集責任者森　義真より引用いたしました。

倉吉・氏家での顕彰活動

小菅健吉は栃木県氏家の出身です。また、河本義行は鳥取県倉吉氏の出身です。河本は俳人緑石として有名で、倉吉では昭和8年（1933）から顕彰活動が盛んです。



風が落とすもの拾ふている
昭和58年（1983）建立　緑石の妻、加壽代さん



星、みなきえてしまった頂上にすはる
昭和60年（1985）建立



空の潤ひ地の潤ひに鍬をとる
平成10年（1998）建立



平成15年（2003）1月26日 公演　鳥取市文化ホール



栃木県さくら市では平成１７年度（2005）より『氏家町史　史料編』の編さんに取り組んでいます。ここで「アザレア」の仲間たちの一人である小菅健吉氏の人物に迫ろうと資料の調査、研究を進めています。

宮沢賢治学会イーハトーブセンター

平成２年（1990）９月２２日設立

宮沢賢治学会イーハトーブセンターは、宮沢賢治とその作品を研究、並びに愛好するものが交流し、相互に理解を深めることを目的とし、また宮沢賢治に関する資料や情報の集まる場として設立されました。

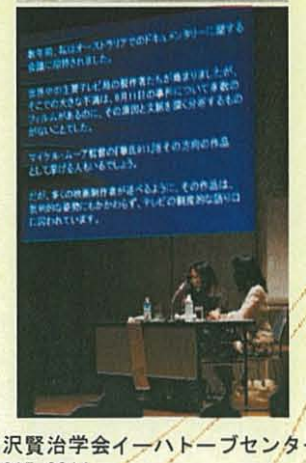
生前には、ほとんど世に知られていなかった宮沢賢治の人と作品の魅力は多くの、すぐれた先人たちによる紹介や推賞、普及のための努力もあり、現在では日本国内はもとより海外にも広く、その声価は着々と高まっております。また愛読者、敬慕者、研究家の数は、すでに数えきれず、それらの人々によって賢治世界へのアプローチが試みられ、多くの貴重な成果がもたらされてきました。私たちはこういった成果を、単に研究者ばかりではなく、賢治の人と作品に関心のあるすべての人が自由に交流でき、また利用することができる≪開かれた広場≫でありたいという願いのもと活動しております。

この趣旨にご賛同いただける一人でも多くの方々が、積極的に参加、ご協力くださることを切にお願い申し上げます。

- 主な事業
- ◆研究発表会、シンポジウムの開催
- ◆研修会、講座等の開催
- ◆会報、機関誌の発行
- ◆資料及び情報の収集並びに提供
- ◆会員間の情報交流、研究活動への協力
- ◆宮沢賢治賞・イーハトーブ賞の選考（花巻市主催







宮沢賢治生誕110年記念　第3回宮沢賢治国際研究大会

宮沢賢治学会イーハトーブセンターでは、文学以外の諸領域の研究者や海外の研究者、国際的活動をしている創作者などが集い交流する研究大会を企画、実施しております。

平成18年（2006）8月には第3回目となる国際研究大会が開催されました。

宮沢賢治学会イーハトーブセンター事務局
〒025-0014
岩手県花巻市高松1-1-1 宮沢賢治イーハトーブ館
tel：0198-31-2116　　fax：0198-31-2132
e-mail：office@kenji.ne.jp
Web site：http://www.kenji.gr.jp/index.html

やまなしの植樹

平成16年(2004)3月
盛岡市立杜陵小学校で、卒業記念として賢治作品の「やまなしの木」の植樹を企画しましたが苗木が見つからず、山梨県庁の対応により山本知事のメッセージを添えて同校に苗木が贈られました。



盛岡城跡公園



平成16年(2004)4月26日



校舎前で植樹式



校庭で記念撮影



公園で植樹　平成16年(2004)4月29日



杜陵小学校校庭の山梨の木

ギンドロの植樹

平成19年(2007)10月
山梨県韮崎市において「嘉内・賢治生誕110周年事業実行委員会」が記念事業の一貫として「ぎんどろの木」の植樹を計画し、「やまなしの木」のお返しとして、岩手県が小岩井農牧から苗木の無償提供を受け、達増知事のメッセージを付けて実行委員会に提供しました。



岩手から贈られたギンドロの木の前に立つ保阪庸夫氏
平成20年(2008)10月18日

宮澤賢治センター（岩手大学内）の発足
「どなたもどうかお入りください」

平成18年（2006）6月1日岩手大学内に設立され各種活動を展開しています。



看板上掲式 平成18年（2006）6月1日



盛岡市内の賢治ゆかりの場所を見学



プラット・アブラハム・ジョージ氏



合唱



原子　朗氏講演



パネルディスカッション
平成18年（2006）8月18日

平山前学長の韮崎訪問

岩手大学学長が除名処分となった保阪嘉内のふるさとを訪ねました。

訪問日：平成20年（2008）4月28日～29日
行　程：【28日】韮崎市役所～ぎんどろ」の木（記念植樹）～保阪家墓所～保阪善三氏宅（嘉内生家）
　　【29日】保阪庸夫氏宅（研究資料等拝見）



韮崎訪問のきっかけとなった県知事寄贈「ぎんどろ」の木の前で



保阪嘉内が眠る墓前で純米酒「岩手大学」を供え合掌する平山学長



お酒が好きだった嘉内に「岩手大学」を飲んでもらう



嘉内の生家（長男の善三氏宅）を訪ね嘉内や賢治の関連資料を拝見



次男の庸夫氏宅では賢治の手紙やアザリアの原本など貴重な資料を拝見



アザリア記念会の皆さんと記念撮影（平山学長を中心に左が善三氏、右が庸夫氏）

保阪嘉内・宮澤賢治アザリア記念会の発足

平成20年（2008）9月

略称「賢治・嘉内110周年記念会」を発展的に解消し、新たに「保阪嘉内・宮澤賢治アザリア記念会」が発足しました。

平成20年（2008）10月18日

保阪嘉内の誕生日10月18日に、平成19年（2007）に建立された花園農村の碑の前で碑前祭と江宮隆之氏の文芸講演会が行われました。



碑前祭



花園農村の碑



参列者



合唱



江宮隆之氏講演